



2025年8月号

ターミナル研修～看護部研修会～

施設長 岩瀬 正子

この度、芙蓉会全体研修でターミナルケアについての講師をさせていただきました。

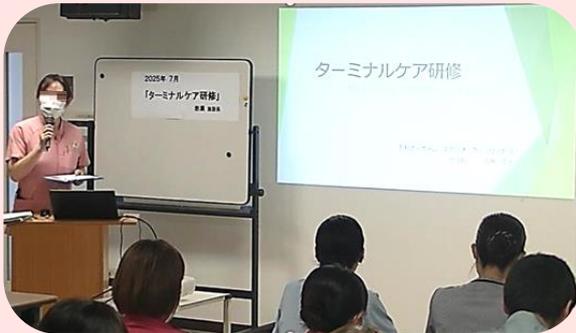
研修内容は「最期に対する捉え方」から始まり「エンゼルケア」「振り返りカンファレンス」まで幅広く講義させていただきました。

実際に私達が関わったターミナルを事例として挙げさせていただき、改めて「最期」について考えさせられる時間だったのではないかと思います。

ターミナル期を迎えるにあたりミオ・ファミリアでは「人生最期の時、逝く人を孤独にさせたくありません。ご家族に見守られてその時を迎えることは、孤独を取り除くことになるでしょう。ご家族の理解と協力、そして職員のケアが一体となり、安らかな最期を迎えることができると考えます。」

誰にでも訪れるその時をどのようにして迎えたいか。また、どのように生きていきたいかを改めて自身で考えご家族同士話し合いの場を設けられると良いのではないのでしょうか。

毎日暑い日が続いておりますが元気なひまわりに心を癒され夏を乗り越えて参りましょう。



七月のお祝い

お花とケーキで七月生まれのご入居の皆様のお祝いをさせていただきました。おめでとうございます。



バナナ・みかん・桃のミックスジュースとクッキーを召し上がっていただきました。ミックスジュースの仕上げに栄養士がお一人ずつ直接ホイップクリームを絞り、サクランボを飾りつけさせていただきました。

パフォーマンスに、皆様とても喜んでくださり、美味しく楽しい時間を過ごさせていただきました。



茶話会



----- 夏まつり -----



7/29、盆踊りの曲が流れるなか、ハッピーを羽織った皆様がホールに集って夏祭りがスタートしました。盆踊りを踊りだす職員、ハッピー姿に上がったテンション、ホールに漂う焼きそばのソースの香り。おやつの盛付けサービスにまわる栄養士に「チョコレートソース、もっともっと」とリクエストをかけるのも、紐くじの景品を選ぶのも、がやがやワイワイ笑顔なしではいられません。「最後はみんなで祭りの歌を歌いましょう」歌のお好きなご入居者から提案で、みんなで楽しく歌い、終始楽しくお過ごしいただきました。

ところで、祭りの歌と聞いたら皆様は何の歌を思い浮かべますか。スタッフも一瞬であれこれ頭に巡らせました。でも、皆様は同じ歌を思い浮かべたようです。どの歌を歌ったのか、ご面会時に聞いてみてくださいね。



==== ミュージックケア ====

オーシャンドラムで波の音を鳴らしながら「浜辺の歌」や「椰子の実」など7月の海の日になんだ曲を歌ったり、「東京音頭」にあわせて太鼓でリズムを取ったり、七夕や夏の思い出の話など音楽とお話して夏の気分を盛り上げました。



==== 新職員紹介 ====

あさ ちえこ
朝 智恵子 (介護職)

五月に島根県隠岐の島町から引っ越して来ました。周りの方々に助けていただきながらミオ・ファミリアでの仕事を覚えて皆様の役に立てるよう、がんばりたいと思いますので宜しくお願い致します

背景はご入居の皆様が制作されたみやこ染です

医療法人社団 芙蓉会

芙蓉ミオ・ファミリア町田

〒194-0005 東京都町田市南町田 3-43-1

Tel : 042-788-3310 Fax : 042-788-3312